

Market News - 2015.December (No.11)

拝啓 深秋の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて表記の件、Market News 12月号 (No.11) を発行致しましたので、ご一読頂けますと幸いです。引き続き弊社並びに弊社取り扱い製品をよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

(1) 2015年 米国産原料じゃがいも作柄見通し (USDA-NASS 発表)

USDA (米国農務省) は 11 月 10 日発行の「Crop Production」にて、米国産原料じゃがいもの 2015 年産作柄見通しを発表した。USDA は本年の秋作産収量を 1,853.5 万トン (前年比+1.2%)、年間合計収量を 2,021.3 万トン (前年比+0.8%) と見込んでおり、いずれも NAPMN 誌による 10 月時点予測数値を上回った。アイダホ州、ワシントン州の収量減少幅は 10 月時点より小さくなったが、熱波被害の影響が少ないとされてきたオレゴン州の収量は前年比△3.4%に下方修正された。ポテト加工設備が集中する北西部地区では、加工向け品質を有する原料じゃがいもの供給が明らかに少なくなる見通し。

シーズン・地区・州名	作付面積 (1,000 エーカー)			単収 (トン/エーカー)			収量 (万トン)			
	2014 年	2015 年	昨年比	2014 年	2015 年	昨年比	2014 年	2015 年	昨年比	
【米国産春作】	73.8	67.0	-9.2%	14.42	13.79	-4.4%	102.5	91.0	-11.2%	
【米国産夏作】	50.4	52.7	4.6%	14.70	15.01	2.2%	71.9	76.7	6.6%	
【米国産秋作】	938.4	953.8	1.6%	19.69	19.60	-0.5%	1,831.2	1,853.5	1.2%	
西部地区	カリフォルニア州	8.3	8.0	-3.6%	21.32	21.09	-1.1%	17.7	16.9	-4.6%
	コロラド州	60.2	59.1	-1.8%	17.60	17.46	-0.8%	105.2	102.9	-2.2%
	アイダホ州	321.0	325.0	1.2%	18.82	18.23	-3.1%	602.7	591.1	-1.9%
	モンタナ州	11.5	11.0	-4.3%	14.52	14.06	-3.1%	16.4	15.3	-6.6%
	オレゴン州	39.0	39.0	0.0%	26.31	25.40	-3.4%	102.3	98.8	-3.4%
	ワシントン州	165.0	170.0	3.0%	27.90	26.76	-4.1%	460.3	455.0	-1.2%
中西部地区	ミシガン州	43.0	46.0	7.0%	16.78	17.69	5.4%	71.3	79.6	11.6%
	ミネソタ州	42.0	45.0	7.1%	18.14	19.05	5.0%	74.4	83.8	12.7%
	ネブラスカ州	17.0	16.0	-5.9%	21.32	19.05	-10.6%	36.0	30.1	-16.5%
	ノースダコタ州	79.0	82.0	3.8%	14.06	15.42	9.7%	108.3	123.4	14.0%
	オハイオ州	1.6	1.6	0.0%	12.70	10.43	-17.9%	1.9	1.6	-17.9%
	ウィスコンシン州	65.0	65.0	0.0%	18.60	20.87	12.2%	119.0	133.5	12.2%
北東部地区	メイン州	51.0	51.5	1.0%	13.15	14.29	8.6%	66.4	72.6	9.3%
	マサチューセッツ州	3.6	3.6	0.0%	12.93	13.61	5.3%	4.7	4.9	5.3%
	ニューヨーク州	16.0	17.0	6.3%	12.47	12.93	3.6%	19.7	21.8	10.9%
	ペンシルバニア州	5.3	5.5	3.8%	12.47	12.47	0.0%	6.5	6.6	2.0%
	ロードアイランド州	0.5	0.5	0.0%	11.11	10.89	-2.0%	0.6	0.5	-2.4%
その他	9.4	8.0	-14.9%	19.05	19.05	0.0%	17.7	15.1	-15.0%	
【米国年間合計】	1,062.6	1,073.5	1.0%	19.10	19.01	-0.5%	2,005.7	2,021.3	0.8%	

出典：2015年11月10日 USDA-NASS 「Crop Production」

(2) 2015 年 北米産原料じゃがいも収量見通し (単位: 万トン)

NAPMN 誌は 11/24 号に北米産原料じゃがいもの収量見通しを発表した (米国・カナダ合算)。米国の年間収量は前年対比 +0.8% の 2,021.3 万トンが見込まれ、カナダの年間収量は前年対比 +4.2% の 475.5 万トンが見込まれている (カナダ統計局は 14 年収量データについて約 5.9 万トンの下方修正を実施した)。カナダ産は作付面積が前年対比微増であったにもかかわらず、最終的な収量が大きく増加する見通しとなっているが、これは収穫時の天候が非常に良好であったために単収が増加したことが要因 (カナダの単収は 3 年連続で新記録を更新中)。米国・カナダを合算した最終的な北米産の年間収量は前年対比 1.4% 増の 2,496.8 万トンが見込まれるが、原料の供給や在庫に関する状況は各地域によって大きく異なる模様。

米国で最もポテト製品の加工設備が集中する北西部のアイダホ、ワシントン、オレゴン 3 州では、今夏の熱波被害により単収が前年を下回ることで、最終的な収量も前年を下回る見込み。収量減に加え、熱波による原料品質面への影響 (固形度の低下、奇形塊茎、ホローハート、胴枯れ病など) が懸念されており、フレンチフライなどの加工品製造に適した品質を有する原料じゃがいもの供給量は前年よりも明らかに少なくなる見通し。一方、ロッキー山脈より東側に位置する中西部、北東部地区の主要栽培地域の多くでは、本年収量が前年を上回る見通しとなっているが、米国中西部や北東部の収量増加地域からポテト加工設備が多く存在する北西部地域へと原料を移送することは現実的ではないとされる。フレンチフライメーカー各社は市中でのオープン原料 (契約外原料) 購入に積極的な姿勢を示していないが、第 3 四半期実績の米国冷凍フレンチフライ輸出量は好調に転じており、現在の輸出量増加率が今後も続く場合は市中でのオープン原料購入を検討する局面も予想され、その場合には生食、加工向けを含む全ての原料需給が一気に逼迫する可能性も示唆されている。

国名及び州名	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	前年比
【米国産春作収量】	111.4	100.4	102.6	91.0	-11.2%
【米国産夏作収量】	81.7	78.2	71.9	76.7	6.6%
【米国産秋作収量】	1,916.1	1,793.0	1,831.2	1,853.5	1.2%
【米国産年間収量】	2,109.1	1,971.6	2,005.7	2,021.3	0.8%
【カナダ産年間収量】	457.0	466.0	456.6	475.5	4.2%
プリンスエドワードアイランド州	110.2	113.4	114.5	112.7	-1.5%
ニューブランズウィック州	65.5	61.9	64.9	68.5	5.5%
ノバスコシア州	1.9	2.0	2.2	1.5	-32.2%
ニューファンドランド州	0.4	0.4	0.3	0.3	-7.6%
<沿海州地区合計>	177.9	177.8	181.9	183.0	0.6%
<ケベック州>	49.9	53.7	51.5	57.0	10.7%
<オンタリオ州>	34.0	38.3	37.3	36.2	-3.1%
マニトバ州	94.2	97.7	87.3	98.1	12.4%
サスカチュワン州	7.4	8.1	6.7	6.8	0.9%
アルバータ州	84.8	82.7	84.8	87.4	3.1%
<プレーリー地区合計>	186.4	188.5	178.8	192.3	7.6%
<ブリティッシュコロンビア州>	8.7	7.7	7.1	7.1	-0.5%
【北米産年間収量】	2,566.1	2,437.6	2,462.2	2,496.8	1.4%

資料: USDA and Statistics Canada

(3) 2015年第3四半期 世界主要フレンチフライ輸出国 圏外向け輸出実績 (単位: 万トン)

11/18号のNAPMN誌に掲載されたフレンチフライ主要輸出国の2015年第3四半期輸出実績に基づき、アメリカ、カナダ、EU28カ国の圏外向けフレンチフライ製品輸出品輸出量を以下にまとめた(米国→カナダ、カナダ→米国の輸出実績は各数値から削除)。米国からのフレンチフライ製品輸出品輸出量は第1四半期に大きく落ち込んだが、第3四半期の輸出量は大幅に回復した。カナダは主要輸出先である日本・中国向け数量の低迷により第3四半期輸出量が前年を大きく下回ったが、カナダから米国への第3四半期における輸出実績は前年対比+5.5%となっており、好調な米国からの圏外向け輸出をカナダ製品が補完していることが読み取れる。本年収量の大幅な減少が見込まれるヨーロッパからの圏外輸出は依然として好調を維持している。

国/地域	2012年	2013年	2014年	2015年	前年比
米国・圏外向け輸出品	21.08	21.83	19.98	21.81	9.1%
カナダ・圏外向け	4.21	3.43	3.47	2.95	-14.9%
EU28カ国・圏外向け輸出品	23.92	21.92	27.47	29.17	6.2%

資料: Global Trade Information Service

(4) ヨーロッパ主要5ヶ国・原料じゃがいも作柄見通し (※種芋・スターチ向け原料は除く)

Euro Potato誌は10/30号にNEPG—5ヶ国(ベルギー・オランダ・フランス・ドイツ・イギリス)の2015年産食用原料ポテト収量見通しを発表した。収量は9月時点予測より上方修正されたが、前年対比約370万トンの減産が見込まれ、ヨーロッパのフレンチフライサプライヤー各社は出荷物量を制限している模様。こうした状況から、フレンチフライ製品の世界的な需給に大きな影響が生じる懸念も指摘されている。

国名	項目	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	前年比
ベルギー	作付面積(千ヘクター)	196.4	168.0	188.3	198.8	196.5	-1.2%
	単収(トン/ヘクター)	22.10	18.62	19.38	22.74	19.02	-16.4%
	収穫量(万トン)	434.0	312.8	365.0	452.0	373.7	-17.3%
オランダ	作付面積(千ヘクター)	179.4	166.7	174.7	183.1	177.4	-3.1%
	単収(トン/ヘクター)	21.61	20.32	20.27	21.65	21.69	0.2%
	収穫量(万トン)	387.7	338.4	354.2	396.4	384.8	-2.9%
フランス	作付面積(千ヘクター)	280.4	279.8	289.5	300.0	293.8	-2.1%
	単収(トン/ヘクター)	19.55	16.75	18.09	20.23	17.81	-12.0%
	収穫量(万トン)	548.1	469.0	523.5	607.1	523.1	-13.8%
ドイツ	作付面積(千ヘクター)	427.0	389.2	399.8	412.9	396.4	-4.0%
	単収(トン/ヘクター)	18.45	19.59	17.00	21.45	18.62	-13.2%
	収穫量(万トン)	788.1	762.3	679.6	885.6	737.9	-16.7%
英国(GB)	作付面積(千ヘクター)	270.8	261.4	261.9	258.5	238.5	-7.7%
	単収(トン/ヘクター)	19.18	15.58	19.02	19.83	19.38	-2.2%
	収穫量(万トン)	519.5	407.3	498.2	510.4	462.2	-9.4%
NEPG 5カ国合計	作付面積(千ヘクター)	1,354.1	1,265.1	1,314.3	1,353.2	1,302.5	-3.7%
	単収(トン/ヘクター)	19.79	18.09	18.41	21.08	19.06	-9.6%
	収穫量(万トン)	2,677.4	2,289.8	2,420.6	2,851.5	2,481.8	-13.0%

資料: Euro-Potato AHDB Potatoes business report for Northern Europe

(5) 2015 年 10 月 日本の冷凍ポテト製品輸入量 (単位: トン)

10 月は米国からの冷凍ポテト製品輸入量が 6 ヶ月振りに前年を上回る結果となった。昨年 8～12 月までの輸入量は港湾荷役労使交渉の影響で激減していたため、10 月の輸入量が前年を上回った結果を米国製品の輸入量回復と捉えるのは早計かもしれない。残り 2 ヶ月間で米国からの輸入量が前年実績まで到達することはかなり厳しい状況となった。2015 年産クワックの大幅な減産が見込まれるヨーロッパだが、ベルギー・オランダからの製品輸入量は 10 月も引き続き大きく伸長しており、輸入量への影響はまだ見られない。

日本全体の冷凍ポテト製品輸入量は 6 ヶ月振りに前年を 9% 超上回る結果となった。現在の回復基調がこのまま継続すれば、日本全体の年間総輸入量は前年と同水準に至る可能性が高い。

輸入国	14 年総輸入量	15 年 10 月輸入量	前年同月比	15 年累計輸入量	前年累計比
アメリカ	253,763	19,120	111.8%	195,661	87.1%
カナダ	27,671	1,457	47.0%	24,084	102.0%
ベルギー	16,865	3,076	195.4%	28,231	215.7%
オランダ	8,079	1,857	150.5%	15,858	255.0%
ニュージーランド	3,367	223	84.9%	2,806	101.4%
ドイツ	2,343	253	108.1%	2,014	99.3%
フランス	1,636	19	9.4%	1,221	87.9%
エジプト	1,719	24	54.5%	1,718	109.9%
中国	10,836	959	96.4%	9,388	104.3%
その他	756	75	166.6%	655	112.9%
輸入量合計	327,036	27,064	109.1%	281,637	98.9%

出典：財務省貿易統計（税番 HS2004.10 及び 0710.10）

(6) 年末年始営業スケジュール

弊社の年末年始営業スケジュールは以下の通りとさせていただきます。

- 年内最終営業日：2015 年 12 月 28 日（月）
- 年始営業開始日：2016 年 1 月 4 日（月）

※次号の Market News(2016.Jan)は 2016 年 1 月 4 日以降に発行する予定です

2016 年もより一層のご愛顧を賜ります様、社員一同心よりお願い申し上げます。

以上